教育のぼりべつ

令和６年
3月1日
No.41

発行；登別市教育委員会 TEL. 0143-88-1100　〒059-0014 登別市富士町７丁目 33 番地

ゲレンデに子どもたちの声が響く「スキー授業」!!

１月３１日（水）、サンライバスキー場で、青葉小学校５・６年生のスキー授業が行われました。この日は天候にも恵まれ、子どもたちは班ごとに分かれ、登別市スキー連盟や校区のボランテイアの方々が務める講師の話をしっかり聞き、楽しく滑っていました。ゲレンデに元気一杯な子どもたちの声が響くスキー授業は、２月末までに市内小学校の５・６年生（登別小は全学年）で実施しました。





スキーの指導を受ける子どもたち

認知症サポーター養成講座　実施

核家族化で高齢者と接することが少なく、特に認知症の人と接する経験が少ない子どもたち（小学生・中学生）を対象に、認知症への正しい理解を深めてもらおうと、登別市では、平成２６年度より「認知症サポーター養成講座」を開催しています。今年度は、９月から２月までの間に、小学校３校・中学校３校で開催されました。１月２４日（水）に開かれた緑陽中学校の講座では、「登別市地域包括支援センターけいあい」の職員の方々を講師に迎え、２年生を対象に、認知症の方への接し方や家族へのサポート方法を学びました。講座は、寸劇をまじえた分かりやすい内容で、生徒達は真剣な眼差しで取り組んでいました。

また、生徒には、養成講座を受講した証として「サポーターカード」が贈られました。



「新米、美味しいです！」　大満足
収穫の一部を社会福祉協議会へ寄贈

１２月１６日（土）、登別市地域学校協働本部実行委員会と幌別中学校区の地域学校協議会事業として「ふれあい農園収穫祭」が幌別小学校で開催されました。

幌別・幌別東の両小学校と幌別中学校の児童・生徒は、５月２７日の「田植え」、１０月１日の「稲刈り」と、米作りの作業を体験してきました。この日は収穫した「ななつぼし」を使い、幌別小学校の保護者と教職員などが調理した「牛丼」を味わいました。参加した子どもたちは、「とても美味しい」「ひとつぶひとつぶ大切に食べます。」と笑顔で食べていました。

今回収穫した 72 kg米の一部(40 kg) を登別市社会福祉協議会へ寄贈しました。





牛丼を美味しく頂きました

「邦楽鑑賞会」　琴の体験も

邦楽鑑賞会が、４年ぶりに市内全小学校で開催されました。これは、登別三曲協会の協力により、日本の伝統楽器の演奏を鑑賞し、実際に楽器に触れる体験を通して、音色の美しさや楽しさを感じてもらうことを目的に行われています。

若草小学校では、楽器演奏を聞き、琴や尺八についての説明、曲当てクイズなどの後、琴の体験を行いました。子どもたちは、登別三曲協会の方々から手ほどきを受け、一生懸命に「さくら」の曲に取り組みました。



登別三曲協会の方々が演奏を披露



琴を体験

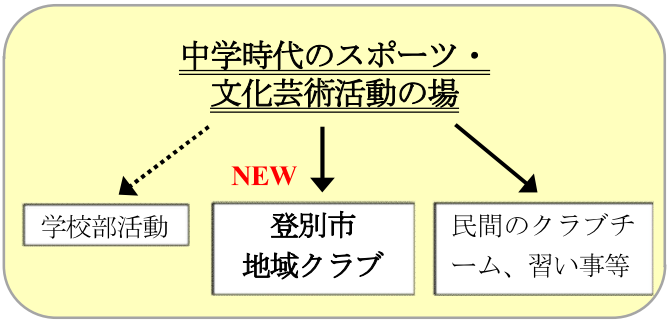
新たなスポーツ・文化芸術活動の場

「登別市地域クラブ」

令和６年４月　ついに平日の活動開始へ

令和５年度から休日の活動を開始した「登別市地域クラブ」（以下、「地域クラブ」という。）は、４月から活動内容を増やすとともに、サッカーチームと野球チームの平日の活動をスタートします。

中学生のスポーツ・文化芸術活動の場として、大きな役割を担ってきた「部活動」は、少子化に伴い、「団体競技において一つの学校でチームを編成することができない」、「中学校の部活動数が減り、希望する活動に参加できない」、「競技経験や指導経験がない教員が顧問とならざるを得ない」などの課題が多く出てきています。



そこで、令和２年度から市内のさまざまな団体が集まり、学校部活動をはじめとした地域スポーツの将来に向けた検討を開始。その検討結果を踏まえ、登別市文化・スポーツ振興財団が、登別市教育委員会や文化・スポーツ関係団体などの協力を受けながら、中学生の新たな活動の場として令和５年度に「地域クラブ」を設立し、活動を開始しました。





▲地域クラブの活動の様子

まずは、チーム編成が難しくなっていたサッカーと野球の休日の活動を開始したほか、これまで学校部活動になかった合唱についても体験会を開催。今後は、中学校部活動で行われている競技等から順次活動を始めていく予定です。地域クラブによって、通う学校に関係なく希望する活動に参加することが可能となるほか、競技経験や指導経験があり意欲がある地域の方が指導を行うことで、指導内容の充実も期待されています。

令和７年度末には休日の中学校部活動を全て地域クラブに移行することを目指しており、将来的には、平日の活動も全て移行することを予定しています。

登別市文化・スポーツ振興財団って？？

市内のスポーツや文化を盛り上げるため、さまざまな初心者教室や講演などを行っている団体。毎年、市内の小学生が輪番で参加する「道新ジュニアクラシック」や夏休み中の「市民プールの無料券配布」も財団主催の事業です。そのほか、市民会館や総合体育館などの運営管理も行っています。

▲財団ホームページ

地域クラブでは、ホームページを開設し、活動方針や新入生向け体験会の開催情報などの活動内容を掲載しています。また、地域指導員の募集も随時行っていますので、ぜひご覧ください。

▲地域クラブホームページ

令和５年度学校力向上に関する総合実践事業
第４回登別市地域協議会
登別市立幌別小学校　学校公開

１２月８日（金）、幌別小学校において「学校力向上に関する総合実践事業」学校公開が開催されました。

幌別小学校では、研究主題を『考えを表現し、よりよい学びにつなげる子の育成～個の学びが充実する算数科の授業のあり方～』と設定し、授業を公開しました。

１年生「ひきざん」の授業では、子どもたちは、繰り下がりのある減法について「１０といくつ」という数の見方を数図ブロックを使って考え、計算の仕方をどう説明するかなど友達と意見を出し合ったり、自分の考えをモニター画面に映して説明したりしました。

５年生「分数」の授業では、分数の表現に着目し、白と黄色の関係を式とテープ図を用いながら自分の考えを友達と交流し、割合を表す分数の意味を考えることを学習しました。

その後、地域協議会では、幌別小学校における研究成果が報告され、グループ協議では、①研究内容に関わる具体的な手立てについて、②「書く」「伝え合う」表現力系統表について、③学習の約束や ICT の活用を含めた学習環境の整備についての３つの柱について、他校の教職員を交えて活発な意見交換が繰り広げられました。



１年生の授業



５年生の授業

大谷選手から「グローブが届きました」!!



登別市の相談窓口　0143-85-0085

いじめ・教育相談電話

登別市教育委員会では、「学校のこと」、「家の中のこと」、「友達のこと」などでのお悩みの方に、相談電話窓口を設けています。





いじめ・教育相談メール

登別市教育委員会では、「メール相談窓口」を開設しています。　**メールアドレス**

tsunagu@city.noboribetsu.lg.jp

市教委HP→学校教育→「相談窓口」をクリック